

令和3年4月23日

futbol y vida

Poco a poco ...
Poco a poco ...



いよいよインターハイ予選初戦キックオフ!!
初戦の調布北高校に全力で臨む!!

明日、いよいよインターハイ予選がスタート!!

VS 調布北 13:45ko

一戦一戦全力で立ち向かい都大会出場を目指す!!

待ちに待った令和三年度最初の公式戦であるインターハイ予選が明日からスタートします。昨年度から一向に収束の気配が見られない「新型コロナウイルス」の影響を受けて、二度目の緊急事態宣言で部活動がままならない中、子どもたちは気持ちを切らすことなくここまでトレーニングを継続してきました（間もなく三度目の緊急事態宣言が出ますが、今のところ公式戦には影響なさそうです）。

冬の厳しい鍛錬期を経験しないで迎える公式戦は、スタッフも初めての経験なのでどんなドラマが待ち受けているのか全く先が読めませんが、三月末から再開したトレーニングの成果を今大会で発揮して欲しいと思います。

チームは、四月に行われた、昭和第一学園、実践学園、東海大高輪台のセカンドチームとのゲームで手応えを感じることができました。また、新たに加わった18名の新生の存在も先輩たちにいい刺激を与え、チーム内での競争意識が高まりモチベーションをキープしながら大会前の大切な時期のトレーニングに臨んでいます。雰囲気もとてもいいです。

新人戦で松が谷高校に敗れてから四ヶ月が経過しました。この間の成長（成果）を確認するにはインターハイ予選は絶好のチャンスです。こういう時期なので、初戦の調布北高校の情報は全くありませんが、ここまで自分たちが積み上げてきたサッカーを信じて、全て本番のピッチで出すだけです。



<新人戦からの成長を今大会で見せる!!>

新年度になり三年生が急成長!!

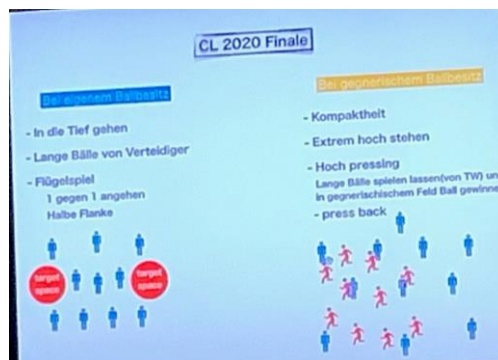
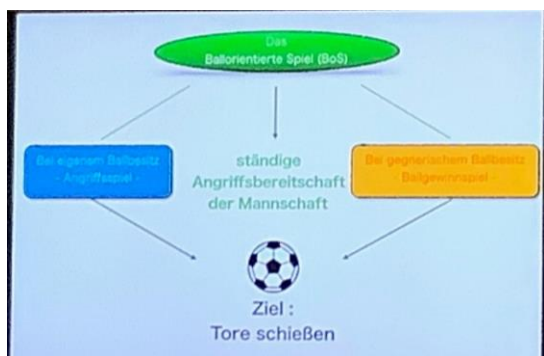
最上級生としての自覚や責任感が芽生えたのか、春休み後半辺りから、三年生のトレーニングに取り組む姿勢に変化が見られるようになりました。チームを鼓舞する声が出るようになり合間の切り替えの速さを見て、流れを読む力が備わってきたように思えます。子どもたちは、日々のTR & TRMを通して得た自信なのです。現在、三年生は8名と少ないのですが、プレー面でもプレー外でも何をすべきなのかということが整理できてきたのかと思います。特に、男子は何か一つ突き抜けたものがあると他は勝手に追従して伸びてくるものです。「体・技・心」果たして子どもたちはどこが伸びていますか？片倉高校では、「心」は最も大切にしていますが、「体」の部分のアプローチも同様に時間を掛けて行います。これが、K's football style の生命線です

体 技 心

Attacking defense に再びチャレンジ!!

春休みの TRM の課題はやはり守備面でした。攻撃については、三人目の動きから更に複数の人間がボールに関り相手のバイタルエリアにどんどん入っていくことができるようになり、チャンスも多く演出でき手応えを感じています。そこで、課題の守備面については、前任校のメソッドをリニューアル・チャレンジということで、相手ボールを積極的に奪いに行く手段に切り換えています。つまり、リアクションを取るという受け身の守備ではなく、「攻撃的な守備」 **Attacking defense** イメージは「狩り」に行く) で、ボールホルダーに対して攻撃を仕掛けていくという方法です。今までの概念の「守備」では、消極的になってしまいゴール前に引き込んでしまいましたが、攻撃的な守備では、前線（またはボールに近いところ）からプレッシャーを掛けて、ラインを高く設定し、全体をコンパクトにしてボールを狩るのです。もちろん、絶対的な運動量も必要で、何回もスプリントできなくてはなりません。

先日、ドイツブンデスリーガの老舗であるシュツットガルトでトップチームのコーチをされていた **河岸貴さん** の講習会で、ドイツのサッカーにおける守備の考え方 (**Bos理論**) を多くの事例を上げながら説明されました。この話を聞いてとても参考になり、 **Attacking defense** へチャレンジすることに勇気つけられました。時間の掛かる取り組みですが、 **K's style** のオプションとしてトライしていきたいと思えます。



<ドイツのサッカー理論はとても細かい定義がありまとめられている。右がBoa理論>

50期生もDr染谷氏のマジックハンドに染まる!!

片倉高校サッカー部のトレーニングの特徴は、「**身体操作**」に時間を掛けて各コーチが行うところにあります。その中で、**染谷氏**によるトレーニングは、「**足趾** (足の指)」が中心です。これは経験しないとイメージが繋がらないと思いますが、身体の土台となる足の指が安定して自由自在に使えるようにするものです。上級生はその効果が分かっていますが、50期生は、初めてに関わらず喰いつきがとても強く、指のトレーニングツールやインソールを購入するものが何人もいてこちららもびっくりしています。意識の高さを感じています。課題は、集中力の持続ですね・・・。



<染谷氏のトレーニングスタート>

<After the Game>

さあ、新シーズン最初の公式戦インターハイ予選がスタートします。しかし、今夜、緊急事態宣言が発令され、先の見通しが見えませんが、恐らく明日はゲームできます。今大会では、と大会出場を目指して、ここまで積み上げてきたものと、新たなチャレンジをシンクロさせて、一戦一戦全力で闘い、必ず結果を出します!! **“New K's football style”** ご期待ください!!